

みやま市青少年育成市民会議・みやま市小中学校PTA連合会共催事業

子どもの安全・安心研修会（映画鑑賞会）



「ネット社会に潜む危険性」とは…
青少年に限定した問題ではなく、社会問題として
幅広い世代で考えてみませんか？

日時 令和7年1月26日(日) 10:00～12:00
会場 まいピア高田(ホール) みやま市高田町濃施14
☎ 0944-22-5595

INTRODUCTION

SNSが当たり前な若者、当たり前じゃなかった大人たちに贈る長編映画

第一薬科大学付属高等学校、東明館高等学校の全面協力を得て、
この福岡—九州から世界へと発信すべく監督含め今勢いある若い力を結集させた本作品。

そして、道徳教材として実際の教育現場で上映し、
今を生きる学生と大人たちと一緒に世代を超えて
「今の自分」について考える時間を共有することを目指します。

STORY

高校二年生の冬。愛美は、女子高生達に恐喝されている老人を救う。
すると、その老人は家に引きこもる孫の菜理と交流をするために
愛美にツイッターを教えて欲しいと頼むのだった。
愛美の教えにより老人はツイッター上で次第に人気者になっていくが—

家族関係、SNSの在り方、いじめ問題、愛美の過去・・・
物語は様々なことを浮き彫りにしながら、ある結末へと向かっていく。

監督・脚本 **小田 憲和** おだ のりかず

福岡県みやま市山川町出身。九州大学大学院卒。大学在学中より映画制作を開始。制作当初より、短編を中心に、数多くの映画祭で入選・公式上映。監督・脚本を務めた映画「ぼくたちはここにいる」は、中国の第7回中国西寧FIRST青年映画祭では、最優秀音楽賞受賞、最優秀撮影賞・最優秀編集賞ノミネート。2018年「翔べない鳥も空を見る。」劇場公開。いじめ・SNSを題材にした同作は、福岡市内の中学校や小学校で道徳教材としても上映される。48hour film project FUKUOKA2022にて、グランプリ、監督賞など多数受賞。2022年公開の「青空コンチェルト」は、14の海外の映画祭で受賞と選出される。2023年制作の短編映画「路地裏のコスモス」は、ニューヨーク国際映画賞™- NYIFA BEST LGBTQ FILM、他、17の海外の映画祭で受賞、選出。

会次第 1 開会行事（開会の言葉・主催者あいさつ） 2 映画鑑賞
3 小田監督から 4 閉会行事（閉会の言葉）

- みやま市青少年市民会議は、関係諸団体（地区青少年育成会・PTA連合会・子ども会育成会連絡協議会など）とともに、青少年の健全育成に対する活動や、青少年問題の解決に取り組んでいます。
- 問合せ先：みやま市青少年育成市民会議（みやま市教育委員会社会教育課内）
TEL 0944-32-9184 （担当：河野・永江）